

令和元年度第2回 名張市地域公共交通会議 議事概要

日 時 令和2年1月27日(月)

午後3時00分より

場 所 名張市役所303・304会議室

出席者：(敬称略)

(1) 委員

- 池田 守 (市民公募)
- 石川 裕三 (市民公募)
- 澤田 恭子 (市民公募)
- 室谷 芳彦 (地域づくり代表者会議副会長)
- 津田 末子 (名張市老人クラブ連合会女性部副会長)
- 細川 智之 (名張市保育所(園)認定こども園保護者会連絡協議会会長)
- 辻 ふみ子 (名張市身体障害者互助会スポーツ担当部長)
- 松本 幸正 (名城大学理工学部教授)
- 中平 恭之 (近畿大学工業高等専門学校総合システム工学科准教授)
- 川端 邦裕 (三重交通株式会社伊賀営業所所長)
- 深山 桂右 (深山運送有限会社名張エフバス営業所所長)
- 川瀬 和也 (代理出席、株式会社メイハン常務取締役)
- 豊永 育子 (公益社団法人三重県バス協会)
- 森澤 淳 (三重交通労働組合伊賀支部支部長)
- 森木 忠彦 (伊賀建設事務所副所長)
- 河本 直紀 (三重県名張警察署交通課長)
- 鈴木 博行 (国土交通省中部運輸局三重運輸支局主席運輸企画専門官)
- 天野 圭子 (三重県地域連携部交通政策課課長)
- 前田 國男 (名張市副市長)
- 谷本 浩司 (名張市都市整備部部長)

(2) オブザーバー

- 勝木 祥文 (名張商工会議所総合商業部会長)
- 上島 芳子 (名張市民生委員児童委員協議会連合会副会長)
- 高柿 弘義 (代理出席、国土交通省中部地方整備局建政部都市整備課係長)
- 木納 秀文 (代理出席、三重県県土整備部都市政策課都市計画班主幹)

(3) 事務局

都市整備部都市計画室 4名

会議の公開・非公開 : 公開

傍聴人：0名

協議案件：①令和元年度上期の取組及び今後の取組報告について

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事

協議案件①

(事務局より事業推進部会について資料に基づき説明)

座長 ありがとうございます。事業推進部会の取組報告になりますが、いろんな取組の検討をしていただいていると思いますが、色々事務局も困っていることがあったと思います。ご意見やご質問あるいはアドバイスをいただければと思いますが、いかがでしょうか。

委員 利用環境整備について、10月28日の会議の乗継割引事務局案という提案がございましたが、これはいつぐらいにされるのかという件と、ナッキー号や他のコミュニティバスで乗継券をもらい三重交通のバスに乗るとICカードでの利用ができなくなるということは、ICカードは使わないということですか。現金ですということでしょうか。

座長 まだ検討中なので決まってははいないのですがどういう状況かご説明をお願いします。

事務局 これについては資料にもありますとおりまずは事務局として案を作らせていただきまして、こういったことで乗継割引をすることで利用環境を向上できないかということで取っ掛かりの案をご提示させていただいてまずは色々ご意見をいただこうというスタンスでさせていただいておりますので、具体的にこの例についていつから、このかたちで実施するということまではいっておりません。その会議の中でも三重交通さんよりICカードの利用の方に対して料金を個別に変更することはできないので、ナッキー号からの乗継についてICカード利用の方は難しいというご意見などもいただいておりますので、これについてはまずはこういったことで事務局からご提案をさせていただきます。その後いただいたご意見をもとにこれをベースにするか、もしくは1から考え直すことになるかもしれませんが一度事務局の方で条件などを考えながら何らかのかたちで利用環境の向上につなげていきたいと考えているところなので、また引き続きご意見等いただければと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

委員 ありがとうございます。もう1点、桔梗が丘駅前の待合環境改善について、非常にいいと思います。私は30年弱勤めさせていただいていますが、30年前からあの建物なので老朽化もかなりひどいと思いますし、耐震の工事も施されていません。また、バスの待合ですが、冬になると北風もかなり吹いて非常に寒い場所になっていますので、この件に関わりましては早急とはいかなくても前向きに検討をお願いしたいと思います。

座長 ありがとうございます。ちなみにこの割引を実現するいい方策について何かアイデアはないですか。

委員 考えます。

座長 ぜひドライバーさんの負担にならない範囲で三重交通とナッキー号あるいは地域コミバスでの乗継割引が実現できればと思っています。そして現金の方にもICカードの方

についてもできればいいなと思っております。でもなかなかそのアイデアが出てこなくて事務局としてもどうしようかということでその辺ぜひ一緒になって考えてもらえたらと思います。その他いかがでしょうか。中平先生なにか補足ございましたら。

委員 今ご説明がありましたように僕の方で今アンケートの集計をやっております、このアンケート、実は結構なボリュームです。それにもかかわらず、40%くらいの方が回答いただいております、今は分析は始められていなくてデータの精査をしているところです。およそ700サンプルくらいは有効サンプルで使えるところですので、また追って分析結果の方は報告できる範囲でさせていただこうと考えております。特徴的なのが結構細かいところまで聞いておまして、それにもかかわらずかなりの方がそのあたり回答いただいているので、緑が丘地区は地域としては狭い地域なのである程度の需要は掘り起こせるのではないかなと思っております。ご回答いただける方には自分のお住いについても聞いておりますので、GISを使って需要をしっかりとらえて活かしていきたいと思っております。また、乗継割引の議論に僕も入らせていただいておりますが、あまり制度的にガチガチにしまうと使いにくくなってくるというのがあると思います。今はバスだけしか考えていないと思いますが、例えばタクシーへの乗継割引なども今後考えていかないといけないと思いますので、あまり利用しにくい割引制度ではなくできるだけ皆さんが利用しやすく、バスだけで言いますと、コミュニティバスだけ利用者を増やそうという考えは無くてもできれば三重交通さんの利用も同じように増やしていきたいと思っておりますので、三重交通さんとコミバス合わせて利用者増につなげられればいいかなと思っております。

座長 ありがとうございます。その他いかがでしょうか。この高齢者向けの梅北ゆうゆうサロンでの説明会、すごくいいと思いますが、今年度は1回だけされたのですか。今後どんな感じでされる予定なんでしょうか。ちなみにこの梅北ゆうゆうサロンの方が来てくださいという話だったのか、市の方からアプローチしたのか、その辺はどうなんでしょうか。

事務局 梅北ゆうゆうサロンにつきましては、私どもの所管で交通安全に関わっての業務もしており、梅が丘に交通安全に関わる委員の方がサロンで交通安全の講話をいつもいただいております。その場をお借りして交通安全、今は免許返納等の話題もありますので、合わせて公共交通のお話もさせていただければと私どもの方からご提案をさせていただいて一度してみようということで、短い時間ではありましたが、公共交通の利用についてのお話をさせていただいたところです。

座長 ありがとうございます。ちなみにこれは公共交通で来れる場所ですか。そのダイヤには合っていたのでしょうか。

委員 梅が丘地域に関しては三重交通の路線バスが走っているところですので、1時間に2、3本程度走っているところですので、ぜひともご利用いただいとということでご説明をさせていただきました。

座長 ありがとうございます。ぜひこういった取組をやっていただいと三重交通はじめナッキー号、地域のコミバスで集まっただいとそしてそこに皆さんがいろんな勉強をし

たりあるいは交流を深めてまた公共交通で帰っていくそんなひとつになっていけばいいなと思っております。その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。本当にいろんな取組を行っていただいておりますが引き続きこのような利用促進につながるような事業に取り組んでいただくとともに、いくつか課題があります。乗継割引やバス停の待合環境の改善ということで予算も関係することです。もちろん地権者さんとの調整も必要でなかなか簡単にはいかないのですが課題を皆さんで認識・共有してぜひ環境が改善できるように皆さんご協力をお願いしたいと思います。それから、アンケートの件については今集計中ということでまた楽しみにしたいと思います。ありがとうございます。それでは、引き続きの説明をお願いします。

(事務局より連携協議会について資料に基づき説明)

座長 ありがとうございます。ただ今のご説明に対してご意見ご質問等ありましたら伺いたいと思っておりますがいかがでしょうか。それぞれで特徴が出ておまして、順調に伸びているところ、残念ながら減っているところがあります。それに対して協議会としてこのような所見、まずはそれぞれの路線について自己評価をしてもらってそれに対して連携協議会としての意見を付しているということですがいかがでしょうか。室谷会長いかがでしょうか。

委員 はたっこの話になりますが、地域の住民がはたっこ号を使う方法を考えているんです。あそこに行きたいからバスに乗ろう、バスが無いからやめようではなく、はたっこ号をどう使えば便利に使えるかというように考えます。それはなぜかというと地域づくり全体でやっているという意識が美旗は強く、だからはたっこ号を使おうとなります。結論から言いますと時刻表はすごく不便です。ですが、バスが空で走っていることはほぼありません。今問題が起きているのは、真夏の暑いとき日差しの下で待たなければいけないので困るということで、バス停を作ってほしいという要望がきています。今考えているところですが、バス停を作るということは難しいですね。歩道や空き地の地権者をお願いしてバス停を置かせてもらっていますが、そこに建造物を建てるとなると別の話になるので、次年度の課題と思っております。今言いましたように一気に利用者が上がった理由は何かと言うと、はたっこ号をどう使ったら私たちが便利に動けるのかと利用者の方が合わせてくれているというのが考えられるかなと思います。ちなみにうちの家内もそろそろ免許返納をしてはたっこ号の時刻表を覚えなさいと言ったら2つしか書いてないからすぐに覚えられるわと言っていました、それでもそれを使うと言っていましたので、地域で回しているコミュニティバスという意識がかなり強いのかなとは感じています。

座長 ありがとうございます。地域の方々がはたっこ号をどう使うかというのをまちづくりの一環として捉えているというのは素晴らしいことだと思います。ありがとうございます。その他の交通事業者さんもお報告いただけますか。三重交通の川端さん、ナッキー号についていかがでしょうか。

委員 ナッキー号に関しましては、利用者数が順調に伸びている部分もあり、日差しの件など少しずつでも改良をしていってお客様の満足度をアップしていきたいと考えておりま

して、事務局さんと打ち合わせをさせていただいている最中でございます。

座長 ありがとうございます。日差し対策の件を事業推進部会で取り組んでいただいておりますが、フィルムを貼るということですね。ただ、もうすぐ車両を買い替えてしまうから1年待たないといけないということですね。簡易のフィルムなどをやってもらえればいいのですが、あまりお金がかからない方法でやれるのであればまたご検討ください。今年の冬は暖冬ですが、夏の炎天下でのバス待ち環境は過酷ですよ。何とかしないといけないのですがなかなか上屋を立てるのはハードルが高いです。歩道は幅が無いと建てられませんし、かといって民地は許可が必要で、事務局何かお考えはありますか。

事務局 具体的な決定打はございませんが、全てのバス停は不可能だと思いますが、少なくとも乗継の拠点については待合環境を改善したいと思っております。物理的な手法もそうですし、情報の提供など時間の上手なつぶし方といったことも提案させていただきながら、バスに乗る1つでも負担軽減になればと思います。まずは乗継拠点から検討を進めていきたいと考えております。

座長 ありがとうございます。ぜひ考えていただければと思いますし、全体を一度点検していただき上屋を建てられるところはどこに候補地があるか、利用状況等と照らし合わせて交通事業者さんに設置を要望するとか、一緒に作るか、あるいは市が作るかといったことも検討していただければと思います。それではメイハンさんいかがでしょうか。

委員 はたっこ号を運行させていただいておりますが、本当にたくさんの方にご利用いただいております。コミュニティバスですので、利用者の方と運転手とのコミュニケーションもよくとっていただいているようで、運転手からも聞いておりますので、そういうことでいい方向に行っているのかなと思います。

座長 ありがとうございます。深山さん、お願いいたします。

委員 ほっとバス錦を運行させていただいております深山運送の深山と申します。ほっとバス錦ですが、年々乗車人数が減少しているところで、理由としては今まで乗車していたお客さんが乗れなくなってしまい、かといって新たなお客さんが地域で増えるかという増えません。今まで車を運転していたお客さんが乗るかという、ギリギリまで車に乗ってしまうという傾向があります。乗車時間や乗車距離が長いというのが課題として挙げられますが、この4月に予定させていただいている地域外の人にも乗っていただけるようなコースなどを考えているところです。

座長 ありがとうございます。今まで多く利用していたすなわちほっとバス錦での移動を必要としていた方々が、病気が原因かもしれませんし引っ越したのかもしれません、そういったことでいなくなりその数が減収に影響している。一方で新規の方の獲得には繋がっていないということだと思いますが、多くの地方都市ではそういった現状があると思います。やはり重要なのは新規のお客さんをいかに獲得していくかだと思います。そこは交通事業者さんだけでは難しいと思いますが、ぜひ行政と手を組みながらいろんな利用促進を進めてもらいたいと思います。さっきの梅北ゆうゆうサロンのような取組をこういったところでやってもらうとかそういったことも検討いただければいいのかなと思います。なかなかバスは乗ったことが無いと難しいですね。不安だけで乗りにくいので一度乗ってもらえるとこんなに便利な

んだということになるとおもいます。そういう意味ではたっこの取組はうまくいっていると思いますが、そういうのが広がりを持つのがいいなと思いますが、何か皆様から他にございますか。よろしいでしょうか。では、この所見を参考にしながらさらなる利用促進、改善を進めていただければと思います。ありがとうございました。それでは事業進捗管理についてご説明をお願いします。

(事務局より資料に基づき説明)

座 長 ありがとうございます。名張市地域公共交通網形成計画において策定した事業ということになります。だいが色がついてくるものが増えてきまして、計画通りとはいきませんが、まあまあいいかたちで進んでいるかと思います。一方でまだブルーとか色が塗っていないところもありますが、この説明に関してご意見ご質問等いただければと思いますが、いかがでしょうか。先程からご意見のあった待合所ですが、計画にも策定してあるしご意見としてもあるので何とか計画期間中に1, 2つでも実現したいところですね。事務局いかがでしょうか。

事務局 先ほども考え方についてはご説明させていただきましたが、まずは市役所前の市民広場の待合環境の整備について具体的に検討を進めたいと考えております。今ご承知の通り建屋はございますがそれ以外に案内板が立っただけでございます、あちらをもう少し公共交通に関する話題であったり、観光の話題であったり、また、もう少しお花を植えるスペースであったりともう少し時間をつぶせるような楽しい空間にしていきたいというふうにも考えております。これは私ども都市計画室だけではなく、庁内の皆さんのご意見も頂きながらできることから始めていきたいと考えております。また、資料にもございました桔梗が丘駅の待合環境ですが、ご承知の通り今後国体も控えております。やはり市の玄関口として皆さんにもう少し気持ちよく公共交通を利用してもらえるよう、そういった取組はもちろん市だけでなく近鉄さんや三重交通さん、もしかすると近大高専さんの教育実習の一環として一緒にあそこの設計設備などやっていただけるような楽しい仕組みづくりについても検討していきたいと考えております。

座 長 ありがとうございます。三重交通さんとしてバス停環境の整備などは考えられていますか。
委 員 三重交通としてベンチや風よけという費用やそこの地権者の方との調整もなかなか難しいところがございます。直接いきなり有効的というわけではないのですが、来年度に向けて名張駅の西口、三重交通待合室があるところや、今話題になっていた桔梗が丘駅の乗り場などは昔からありますので乗り場の枠が狭い状態で車いすのお客様が場合によっては乗れないという部分もありそこを若干バリアフリー化して柵を作り換えたり名張駅西口ですと待合室に入る段差のところはスロープと言うほどのものではないのですが、段差を解消するような動きが来年度当社の方でありますので、少しPRになるのですが、できることから取り組んでいきたいと思っております。

座 長 ありがとうございます。ぜひ交通事業者さんとやれることはやっていただきたいなと思います。その他皆様方いかがでしょうか。

委 員 百合が丘地区で今シニアクラブというものがあります。百合が丘の三重交通のバス停に以前からベンチみたいなものはありましたが、かなり老朽化していて座ったら倒れそうなくらいでこれでは危ないなということでシニアクラブの方で各業者から寄付を募りベンチを作ら

うという話になって、自分たちを褒めるのはどうかと思いますが、まあまあ立派なベンチができました。百合が丘はバス停がたくさんありますが、青峰高校前はどうしても歩道が狭く生徒さんが多いのであの1か所だけベンチを置くことができません。それ以外はすべて置いて、利用されている方から助かるという声を重々聞いています。我々素人がやれるのはそこまでです。実際に言えば停留所に屋根があって日を避けられるようなものが欲しいですが、我々はそれ以上のことはできませんので、ベンチが置いて良かったなというところでストップしており、屋根付きの停留所が欲しいということで何とかならないかというのをお願いしたいと思っています。

座長 ありがとうございます。住民の方の創意工夫で環境整備に取り組んでいらっしゃるということでございますが、事務局からありましたように、例えば歩道幅員だとか、あるいは民地が借りられるか、その他建築限界がありながらどこもかしこでも建てられないのですが、ぜひ地域から要望を伝えていただけるといいなと思いますので、まず委員さんの方でここに上屋があるといいなというのをお伝えいただければいいのではないのでしょうか。それをもとに事務局の方でも検討を進めてもらうといいかなと思います。ちなみに声は届けていただいているのでしょうか。

委員 一応ベンチを設置するときにそういった話が出ましたが、とにかくベンチを作るのが先だということでこちらに集中してしまって停留所の屋根というのがどこかに飛んで行ってしまっている状態です。

座長 ありがとうございます。また暑くなってくると皆さん思い出してくると思いますので、そうしたらまた要望をお伝えください。全部というのは難しいのでこことこだけお願いすると言っていただくといいかもしれません。ありがとうございます。その他いかがでしょうか。

委員 瞬間的に思ったのですが、停留所は今決まっていますよね。それを前後150～200メートル移動することで建屋が建てられる環境があるならそれも視野に入れるのはどうかと思います。はたっこ号ですと団地の集会所までの間300～400メートルにぼつんと1つ立っている停留所がありますが、例えばこれを集会所の前まで持ってきて集会所の一部を開放して置くといった基本的な構想の中でちょっとずらして、例えば他所のお宅の玄関の屋根のところをいすを置かせてもらって座らせてくれないかと聞けばいいと言ってくれるかもしれません。ただ、警察の交通課の立ち合いもありますし何もかも1からやり直しになりますが、基本的にバス路線の停留所としては成立するのではないかと考えました。集会所は屋根がありますので戸を開けなくてもいすを置いておけばそこに座れます。外に水道もありますから水も飲めます。そういうことになれば環境が一瞬にして整うという考え方もありかなと思います。

座長 ありがとうございます。ご提案をいただきましたが事務局からいかがですか。

事務局 今いただきましたご提案は、有益なものであるとの感想を持たせていただいております。特に私どものナッキー号と違いまして各地区のコミュニティバスのバス停を置いていただく際に、地域の実情、顔の見える範囲の折衝に行っていただいて、多分市ではご納得いただけない地域の方がお願いをすることによってバス停が設置できているという場所もあるかと思っています。ですのでその辺はご提案いただきましたようにその地域の皆さんは地域の実情も

よくご存知だと思いますので、そういったところはフットワーク軽く設置できるところについて考えていくという視点もすごく大事かなと思わせていただきましたし、ナッキー号のバス停の位置につきましても、当時から基本的には変えないというスタンスなのですが、そういったことでより利用しやすい環境が整うのであれば再検討なども事務局としてやっていきたいと感想として思いました。

座長 いいアイデアだと思います。上屋の設置を考慮しながらバス停の位置はなかなか決めていなかったと思います。でもこれだけ真夏は暑いですし、ご高齢の方々の利用を考えれば上屋があり待てるような場所を選ぶのはすごく重要な基準になると思うので、また地域の方々でご協力いただきながら進めてもらえたらいいかなと思います。ちなみに経路の変更が無いバス停位置の変更は軽微な変更に入ったと思います。この公共交通会議で「軽微な変更」について定義しているかはわかりませんが、そういうのは可能だと思いますので、ぜひ進めていただければと思います。ありがとうございます。その他いかがでしょうか。地域公共交通網形成計画に則った形で事業を推進しております。それから事業推進部会のありましたようにいろんなことも実施していただいておりますが、この中でコミュニティバスあるいは三重交通そういった公共交通の利便性が良くなっているのか悪くなっているのかあるいは思うところがあったりもしますので、せっかくの機会ですので住民の方からお聞かせいただければと思いますので、順番にお願いいたします。

委員 後の方で言おうと思っていましたが、いろんな地域バスを運行するにあたってどういうところにニーズがあるかというのが大事だと思います。1つの商店によるということですれば他の商店の前にもバス停を作ってほしいという要望もあるとは思いますが、後の方でほっとバス錦の経路の変更の提案がありますが、その中でビバホームの駐車場までルートを延長されるそうですけれど、途中で大型書店の横も通るようになっております。そういうところにも寄ればバスの待ち合わせなどにも都合がいいしそちらへ行きたいというニーズもあるかと思えます。それは実際地域のバスを使う方の意見も大事だと思いますが、できるだけ使いやすい便利のいい経路にしていただけたらと思います。

座長 ありがとうございます。連携協議会の意見でもありましたが利用者の要望もふまえながら路線の再編等々をしてくださいということに繋がってくると思いますので、ぜひお願いしたいと思います。ありがとうございます。

委員 電車とバスの乗継についてお聞きしたいのですが、わたしも時々電車に乗るときにバスを利用して駅まで行きます。ところが、時間的に電車とバスの時刻が、以前はもう少し時間がうまくいっていましたが、だんだん時間がずれてきてバスを降りたら電車が行ってしまう、逆に電車から降りたらバスが行ってしまった後だということによって乗換が非常に難しくなってきました、勝手なことを言いますが、時刻表をもう少しスムーズな乗換ができないのかといつも頭にあって電車とバスで行こうと考えているときに、待っている時間が無駄なのでどうしても駅まで車で来て電車に乗り換えています。車に乗れる方はいいですが、乗れない方が何分もホームで待つことになるのでどうでしょうか、出ていくのをやめようかという悪循環になっていると思います。ところが電車とバスの乗継というのは非常に難しい問題があるとは思いますが、電車は遠いところまで行くので時刻は変えにくいと思うので、バスを電車に合わせる

ことはできないのかといつも考えています。三重交通さんにお聞きしたいのですが、それは難しい話ですか。

座長 三重交通から電車、近鉄というのが一番多いと思いますがその辺どういふかたちになっているのか、お願いします。

委員 今のご指摘いただいた通り電車との乗継というのはずっと三重交通の課題だと思っております。当然名古屋行と大阪行どちらに合わせるか、ぴったり合う時間帯もございます。近鉄さんが時刻変更した際には三重交通の方にも来るのですがそこでガラッと変えてしまうと今まで使っていた方の方の時間などの兼ね合いもありますが、当然通勤通学の時間帯はあいまいな表現になりますができる限り電車に接続しやすいように考えております。ただ、昼間の時間帯はできる限り皆さんに覚えていただきたい時間帯で運行していることもあります。ただ、今言っていたようなことを全部ではないにしろ考えながら組んでおりますので、ぴったり合わせますとはっきりは言えないのですが全く考えていないわけではございませんので、今後も努力させていただきます。

座長 ありがとうございます。電車との乗継は最優先で考えていただきたいと思いますが、一方で昼間の時間帯は電車に乗り換えて利用するというよりは市内の移動も多かたりするので一概にはできないなどは思っておりますが、そういったパターンダイヤはすごくわかりやすく、パターンダイヤが故に乗ってもらえるというのがあります。こっちを立てるとこっちが立たずということになります。それは利用実態で乗継が多いようであればぜひ電車に合わせてもらえればいいのかと思います。ちなみにナッキー号その他地域のバスはどうなっていますか。

事務局 ナッキー号と地域のコミバスのダイヤ調節ですが、当初からバスの連携が必要ということで連携協議会を設けさせていただきました。その中の小さな成果の1つとして、ナッキー号との乗継で数分の差で調整可能なものについては対応していただくなどの改善を行ったケースはあります。ただ、電車と違いましてバスはどうしても遅延がございますので、なかなか時刻表通りに運行することは難しいので、今ご提案いただいているバスロケーションシステムなどのかたちで情報提供をしっかりとすることで安心して乗換がしやすい環境を整えていくことも必要かと認識させていただいています。

座長 ありがとうございます。ダイヤは気を抜くと使いにくくなったりするので、気を抜かずにチェックするという視点を忘れないようお願いしたいなと思います。

委員 すごくダイヤの話は同感で、私の場合ははたっこ号なので美旗駅からはたっこ号に乗る本数が本当に少ないです。1、2本なのに電車に合わせてもらえないのかなとずっと思っていました。確かにナッキー号は本数もあるし便利なのですが、はたっこ号に関しては忘れられている感じがします。それとICカードの利用は実現不可能なのでしょうか。ICカードはすごく便利なのでそれだったら乗継割引もスムーズにいきますし、今どこでもICカードは使えるのにどうしてコミュニティバスでは難しいのかなという疑問と、はたっこ号に関しては両替機もないですね。ナッキー号はあるのですか。

座長 まず1点ははたっこ号で、地域バスにおいてもぜひ鉄道との乗換をそれぞれで検討を進めていただきたいと思っておりますので、鉄道との乗継を要望されているということですね。それから

ICカードと両替機の件ですが。

事務局 ICカード導入の検討でございます。今資料3でご確認いただいていますように当初から何とかして導入していきたいという思いはあるのですが、これは単純に申しますと予算の関係でございます。費用は当時に比べますと安い値段で導入できるようになってきていますが、実際今の段階では利用者数と導入した場合の経費の負担を見ますと ICカード導入に踏み切れる状況ではないというかたちです。それが理由で乗継割引の仕方についてもできる限り今の手作業の中でいい取り組みができないかと両方合わせて検討していただいているような状況です。また、ナッキー号の両替の件ですが、ナッキー号の運賃は100円という一定の料金ですが車内で両替機は設置している状態です。

委員 そうしたらはたっこ号の両替機だけよろしくお願いします。

委員 頑張ります。

座長 経費がかかることですね。電子マネーになると両替機がいらなくなります。ICカードってバリアフリーですよ。要は小銭を出したりという煩わしさから解放されるのでそういう切り口からぜひ導入をぜひ進めてもらう、バリアフリー化に関しては国の補助もありますよね。

委員 そうですね。

座長 そういうのも使いながら。ただ、実はあれは機器よりも運営コストがものすごくかかりまして、ICカードが使えるようになるためのシステムの運用費がとてかかります。利用者が少ないとなかなか進みません。ちなみに一律運賃であれば、お買い物に使うようなカードが使えますので、例えばWAONやEdy、最近ですとPayPayやLINEPayなどたくさんありますが、それが使えるようになりますので、一律運賃のところであれば導入が可能です。またぜひそういう要望もあるのでご検討いただきたいと思います。ありがとうございました。他にも各種団体の方々の代表としてご参加いただいておりますが、何かございましたら。

委員 名張市老人クラブの津田と申します。さきほどおっしゃっていたバスと電車のつながが一番です。百合が丘に住んでいまして、買い物は百合が丘のコミバスでちゃんとしていただいていますので、電車とバスのつながですね。息子夫婦もそれが不便で出ていきました。

座長 ぜひそこを先延ばしにせずに、転居を食い止めるためにもご検討いただければと思います。

委員 保育所保育園の保護者会の者ですが、子どもがいるとバスはなかなか使わないかなと、荷物が多いので車が多いのですが、基本的に子どもはバスに乗りたがるのでそのきっかけなどがあるといいかと思えます。あとは電車に乗るために駅まで乗るのに使いたいなというのはもちろんありますし、イベントごとなどでバスに乗って行ったら何かあるといった何かを囁ませてくれると結構積極的に利用する気はします。あと、前にお絵かきバスに参加したのですが、あれって走っていますか。あれがどこを走っているかをアピールしてもらおうとそれをめがけて行くかもしれません。

座長 ぜひ、ツイッターなどで流してください。お絵かきバスがここを通りますよと、それをお母さんたちが読んで、といったそんな方策を検討していただければと思います。

オグザバー 私たち民生委員は月1回70歳以上のみ世帯を訪問させていただいておりますが、高齢者の事故が非常に多いということで、最近はそのような話題が結構出てきます。80歳を超えても元気な方は案外あっさりとして覚悟を決めて返納される方がおられるのですが、逆に杖が必要だ

とか足が不便と言われる方は私たちが心配だなと思ってもやはり車がないと不便で手放せない、そのあたりを何とか考えていかないといけないと考えています。それと私は桔梗が丘在住なのでここにはバスは載っていないですが三重交通さんの循環バスが回っていただいておりますので大変便利に利用させていただいているのですが、ぜひ本数を少なくしたりなくしたりということが無いようによろしくお願ひしたいと思います。

座長 ありがとうございます。免許返納を後押しする際には足腰が弱くなってからでは遅いということですね。すごく大事なことです。元気なうちに返納というような取り組みを考えていきたいと思ひますし、本数を減らされないためにはみんなに乗ってもらうのが一番なのでぜひお声掛けいただき皆さんで乗りましょうと言ひいただければいいと思ひます。

オブザーバー 色々と資料にある中で一番厳しいのは予算かと思ひます。ナッキー号もそうだと思いますが、先ほど日よけ対策の話が出ておりましたが、フィルムを貼ってスポンサーをする。そういったかたちのスポンサーを取るといふことで非常に大事なことだと思ひますが、現状今までナッキー号でも地域のコミバスでも実施されていないのですよね。そういったスポンサーのついた広告が載っているバスは実はふと考えると無いんですよね。ただ、移動する広告というのは、私は非常に有効だと思ひます。先程の人数の推移を見ますと、近鉄プラザがあるとないであれだけ大きな差がでるといふ現実の中で今名張の大型商業施設がどんどん建っている状況でしかも今はドラッグストアが特に多く建っていると言ひられています。そういう中でバスの運行経路におきまして施設が変わるごとに変わらざるを得ない状況であると思ひるので、もう少しそちらに協力を依頼する、あるいは広告料をもらうといふことは実は前回の会議でも出たと思ひます。なかなかそれが実現できていないと思ひますが、何かそこに障害があるのか、それとも押しが弱いのか何か向こうにとってメリットが少ないと感じ取られるのか、1つ押せばある程度の収益が出て IC カードの導入までの収益が出るかはわかりませんが、そこを考えていくのはいかがでしょうか。

座長 ありがとうございます。広告収入を得るような取り組みをされる予定なのか、事務局いかがでしょうか。

事務局 資料1-1の4ページにフィルムについてご提案をいただいたところの写真を目を凝らして見ていただきますと、某商業店舗の企業のロゴが貼ってございます。これは広告収入と言ひますよりナッキー号の運行に協賛いただひている企業さんのお名前を貼らせていただき年いくらかといふかたちで協賛いただいた場合は一定の大きさで貼らせていただくような取り組みをさせていただひておりますが、何分ボディに貼るといふので限られた面積でありなかなか広く展開が難しいといふところがありました。加えて不景気といふこともありまして実はこの協賛いただひている企業も年々減りつつあります。今検討している中では、車内広告についても前向きに検討していきたくて思ひておまして、このあたりは三重交通さんの車両の管理の観点からも車内広告についてはできますよといふような回答も頂ひておりますので、先ほど言ひましたバス停のネーミングライツも含め何かバスの中を行政の情報だけでなく企業さんの広告を載せていけるようなことについても引き続き検討していきたくて思ひておまして。

オブザーバー 質問ですが、資料に写真があつてABCと枠がありますが、今できない理由としては車両が替

わるということで企業負担があるから先送りするという話が出ておりますが、もし現状車両変更をしない場合におきましてABCは金額としてそれぞれどのくらいするのでしょうか。

事務局 詳細につきましては手元に資料がございませんが、フィルムの作成代等ございますので数万では収まらないのもう少し大きな額と聞いております。フィルムについても1年限りというわけではなく、2, 3年程度貼替不要と聞かせていただいておりますので、トータルを見たかたちで金額設定をしていかなければいけないと思っております。

座 長 ありがとうございます。いずれにしても協賛金をもう少し積極的に集めてはというご提案だと思いますので、他の地域コミュニティバスも含めてご検討いただければと思います。ありがとうございました。いくつか上屋の話や鉄道との接続のダイヤをもう少し見てくださということがありましたが、網形成計画の事業計画の中で実行できるかと思っておりますので、要望を映しながら事業をわれわれ皆で進めていきたいと思っております。それでは、次に地域間幹線系統についてということで三重県交通政策課の天野さんからご説明をお願いいたします。

(三重県交通政策課 天野氏より資料に基づき説明)

座 長 ありがとうございます。ただ今のご説明についてご質問ご意見等ございましたらいただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。曾爾香落溪線は厳しい状況ですね。観光地が多いということですのでぜひいろんなことでご利用いただければ、皆さん一丸となって利用促進に取り組んでもらわなければならないと思います。これは15人を切ると補助が無くなりますので交通事業者さんだけで運行することができなくなるので、ぜひここをみんなで使ってもらえるようにご協力いただければと思います。ありがとうございました。以上で予定の議題はすべて終了となります。ご協力いただきありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

事務局 ありがとうございます。それではこれをもちまして令和元年度第2回公共交通会議を終了させていただきます。